

B314		琵琶湖の民俗史	
英名科目名	History of Folklore in the Lake Biwa Area		
大学名	成安造形大学		
連絡先	学生支援部 教学課 TEL : 077-574-2113 FAX : 077-574-2120		
担当教員	加藤 賢治		
開講期間	日程（予定）： 2022年2月上旬の集中講義期間（2月上旬）のうち遠隔（オンデマンド）で実施予定。各自、期間内での学外見学要。 日程は決まり次第発表。		
開講形態	集中	開講曜日・講時	
単位数	2	履修年次	1年次以上
会場			
授業定員			
単位互換生定員	3	京カレッジ生定員	
試験・評価方法	最終レポート 50% 出席態度・まとめレポート 50%		
超過時の選考方法	書類選考		
受講料			
別途負担費用	琵琶湖博物館入館料と博物館までの交通費 (その他特記事項を確認すること)		
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この授業は、遠隔（オンデマンド型）で行います。 PCやネットワーク環境が必要です。</li> <li>・受講についての詳細は、出願時入力メールアドレスに案内します。 授業は成安造形大学のポータルサイト等を使用 成安造形大学の専用アカウント配布</li> <li>・学外授業について(琵琶湖博物館) 各自、指定の期間内に行くこと。 入館料300円が必要です(学生証を持参すること)。 昼食は持参するか、館内にはレストランもあります。</li> <li>・データ配布した資料等で復習をしたうえ次の授業に臨むこと。 出席率の低いものは不可。</li> </ul> <p>その他： 成績通知が2月下旬の予定となります。ご了承の上、出願ください。</p>		
パッケージ科目			
低回生受講推奨科目			
講義概要・到達目標			
<p>【講義概要】 日本一大きい琵琶湖とその存在意義を考えます。湖がその周辺の人々の営みのうえでどのような役割を果たしてきたのだろうか。湖を中心とした祭礼・行事・伝承・漁法などの諸相をプリント・スライド・ビデオを使いながら学習します。琵琶湖とその周辺に存在する事象に対する先人たちの考え方、見方を、現在と比較しながら学習し、地域文化への理解を深めます。</p> <p>【到達目標】 (1) 琵琶湖畔の昔の生活から先人の知恵を学ぶ (2) どの地域においても活かすことのできる不変的な価値観を身につける (3) 自然と人間の共生の姿が理解できる</p>			
講義スケジュール			
<p>第01回 ガイダンス、民俗学とは 第02回 琵琶湖の持つ人文的意義 第03回 湖辺の祭礼 大津祭 第04回 まとめレポート 第05回 湖とその周辺に伝えられている伝承（1）</p>			

第06回 湖とその周辺に伝えられている伝承（2）	
第07回 まとめレポート	
第08回 琵琶湖の漁類とその漁法（1）（琵琶湖博物館）	
第09回 琵琶湖の漁類とその漁法（2）（琵琶湖博物館）	
第10回 滋賀県立琵琶湖博物館見学（琵琶湖博物館）	
第11回 滋賀県立琵琶湖博物館見学（琵琶湖博物館）	
第12回 琵琶湖博物館まとめレポート	
第13回 琵琶湖の今日的意義 重要文化的景観と近江八景	
第14回 最終レポート	
教科書	適宜プリントを配付。
参考書	参考図書：木村至宏著「琵琶湖 - その呼称の由来 - 」サンライズ出版（2001）加藤賢治著「水と祈りの近江を歩く」サンライズ出版（2019）